

甦れ江津湖 下水道クリーン作戦！

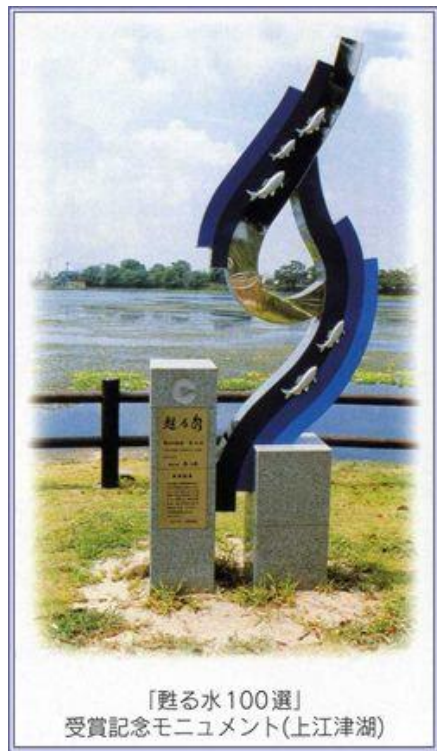
- 熊本市民の憩いの場である江津湖は、昭和40年代前半、流域の市街化が急速に進み、生活雑排水の流入により**水質が急激に悪化**
- 江津湖の水質改善を目指し、昭和61年から平成2年まで「**甦れ江津湖 下水道クリーン作戦**」を展開
- 上記の5年間で**500ha以上の下水道の整備**を行い、その後も重点地区として引き続き整備を実施
- 江津湖の水質は大幅に改善され、江津湖上流の藻器堀川では、平成6年に**アユの自然遡上を確認**



市民の憩いの場となっている江津湖

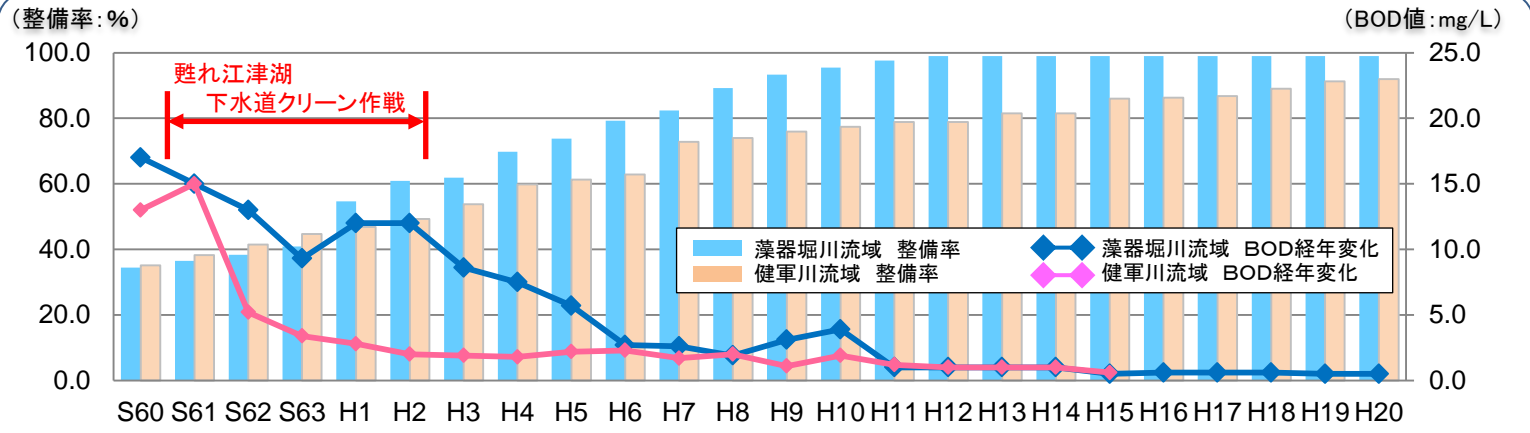


江津湖に生息する水棲生物たち (熊本市水前寺江津湖公園HP等より)



「甦る水100選」
受賞記念モニュメント(上江津湖)

明治33年に近代下水道制度の基礎である旧下水道法が施行されてから100年となる平成12年に、国土交通省で「近代下水道制度100年記念行事」が開催され、記念行事の一環として「甦る水 100選」を公募。本市が応募した江津湖の水質改善の取組が受賞し、これを記念してモニュメントを立てました。



江津湖流域の公共下水道整備率及び流入河川水質のBOD経年変化